

汚したくない...



3つの手法で進めています 大館市の下水道整備

水は、私たちのいのちの源泉であり、暮らしと切り放すことができないものですが、近年「水質の汚濁」という深刻な事態に陥っています。そして、河川や沿岸海域の汚染の半分以上が、私たちの暮らしから出る「生活排水」によるものといわれています。下水道は、私たちの暮らしによって汚染された水を再びきれいで安全な水としてよみがえらせるはたらきをしています。市では、市民全員が快適な生活を送ることができるよう、市内全域にまなく下水道を整備するため、現在3つの手法で整備を進めています。

下水道のはたらき

豊かな自然と快適な生活は、みんなの共通の願いです。生活に使われ、排出される汚水を処理し、きれいで安全な水にして川にもどすのが下水道のはたらきです。下水道にはそのほかにもいろいろなはたらきがあります。

川や海がきれいになります

汚れた水を直接排出することなく、浄化槽や処理場できれいにしてから放流するので、川や海などの水の汚染を防ぐという重要なはたらきをします。

トイレを水洗にします

し尿をくみ取り式トイレにためておくことは、衛生的ではなく、いやなおいがする原因となります。下水道整備とともにトイレが水洗化され、し尿は他の生活排水といっしょに処理されるので、衛生的で快適な生活ができるようになります。

生活環境をより良くします

家庭や工場から出される汚水が、直接道路

の側溝や農業用水路などに排出されることがないので、悪臭やハエ、蚊の発生が少なくなるとともに、農業に与える影響も食い止められ、衛生的なうえ安全で快適な生活ができるようになります。

公共下水道の普及率

公共下水道の普及率(左図)は、全国平均で五十一%と主要各国と比べ低く、秋田県平均で二十一・六%、大館市では十二・四%と低く、普及率の向上を目指しますので、供用開始された区域では水洗化にご協力願います。

